

平成 29 年 7 月 5 日

関係各大学長  
関係各大学学部長 殿  
関係各機関の長

奈良女子大学研究院人文科学系長  
奈良女子大学文学部長  
野 村 鮎 子 (公印省略)

### 奈良女子大学研究院人文科学系（文学部担当）教員の公募について（依頼）

時下、ますます御清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、このたび本学では、下記の要領で専任教員を公募することになりました。つきましては、貴学（機関）関係者の方に広く御周知いただき、適任者の応募についてご高配を賜りますよう、よろしく願いいたします。

#### 教 員 公 募 要 項

1. 募集職名・人員 准教授 1名
2. 所 属 研究院人文科学系人文社会学領域
3. 専門分野 美術史（日本古代・中世の仏教美術史）
4. 担当予定科目 文学部人文社会学科および大学院人間文化研究科博士前期課程の古代文化学コース、博士後期課程比較文化学専攻の日本アジア文化情報学講座において開講する関連する専門教育科目  
全学共通科目の学芸員資格教育科目
5. 応募資格
  - （1）博士の学位を有する者、もしくは同等の学力を有する者。
  - （2）大学院博士後期課程を担当可能な研究業績と幅広い学問的視野を有する者。
  - （3）学芸員資格教育科目を担当可能な者。
  - （4）本学の推進する地域貢献事業等に熱意を有する者。
6. 応募締切日 平成 29 年8月25日（金）必着
7. 採用予定年月日 平成 30 年4月1日
8. 提出書類
  - （1）履歴書（電話・メール等連絡先を明記のこと）

- (2) 研究業績一覧（著書、学術論文、その他の業績、学会発表等に分けて記載のこと、また論文については査読の有無を明記のこと）
- (3) 教育・業務実績一覧（大学等の高等教育機関における教育実績があれば、時期、学校名、担当科目等を記すこと。博物館・美術館など社会教育機関における業務実績については、具体的な企画展の名称やそこで果たした役割などを記すこと）
- (4) 主要業績に関する別刷またはコピー5編以内（論文については、日本語で400字程度の要約をつけること）
- (5) これまでの研究内容の解説および今後の研究・教育活動への抱負（研究史における自身の研究の意義を明らかにすること、日本語で 2,500 字程度）

#### 9. 書類提出先

〒630-8506 奈良市北魚屋西町 奈良女子大学学務課文学部係

封筒表に「美術史教員公募書類在中」と朱書し、書留にて郵送してください。

#### 10. その他

- ・書類による選考の後、面接を行うことがあります。ただし、面接にかかる旅費等は支給しません。
- ・選考後、応募者には結果を通知します。
- ・提出いただいた書類は、返却いたしません。選考終了後には、適切に破棄致します。特に返却を希望される方は、送付先を記入し、切手を貼った返信用封筒を同封ください。
- ・応募書類に含まれる個人情報、本選考以外の目的では使用しません。
- ・奈良女子大学では男女共同参画社会を推進し、女性教員の採用促進を図るためのポジティブ・アクションに取り組んでいます。
- ・平成 24 年 4 月から奈良女子大学の教員は研究院所属になりました。